

国立研究開発法人国立環境研究所にて公開している「環境基準等の設定に関する資料集」(<https://www.nies.go.jp/eqsbasis>)ではそれぞれの著作権者の許可を得て、以下の資料の pdf ファイルを当該ウェブサイトにて再配布しています。再配布をご快諾いただいた著作権者各位に厚くお礼申し上げます。

章 節	文献名
トップページ	岩田幸基編（1971）新訂・公害対策基本法の解説、新日本法規出版、pp.141-150
トップページ	岩田幸基編（1971）新訂・公害対策基本法の解説、新日本法規出版、pp.163-185
1 章 （1）総説 大 気	大気汚染防止法令研究会（1984）逐条解説・大気汚染防止法、ぎょうせい、pp.309-336
1 章 （2）大気汚染物質に係る環境基準及び指 針値 大 気	大気汚染防止法令研究会（1984）逐条解説・大気汚染防止法、ぎょうせい、pp.309-336
1 章 （2）大気汚染物質に係る環境基準及び指 針値 大 気	WHO（1964）Atmospheric pollutants report of a WHO Expert Committee. WHO Technical Report Series No.271
1 章 （2）大気汚染物質に係る環境基準及び指 針値 大 気	環境庁大気保全局（1973）いおう酸化物に係る環境基準専門委員会の提案した判定条件（人の健康を保護するうえで維持されるべき濃度条件）の根拠について、環境保健レポート、22、pp.57-58

章 節	文献名
1 章 大 気 針 値 (2) 大気汚染物質に係る環境基準及び指針値	香川順 (1987) 我が国の二酸化硫黄の環境基準設定の基になった健康影響に関する知見の出典等の推測、空気清浄、25(2)、pp.13-22
1 章 大 気 針 値 (2) 大気汚染物質に係る環境基準及び指針値	浜中裕徳 (1972) 浮遊粒子状物質の環境基準の設定について、環境保健レポート、9、pp.13-17
2 章 水 質 (1) 総説	坂本弘道 (2012) 「水質汚濁に係る環境基準」原案 (昭和 45 年) の設定作業に携わって (その 1)、水道公論、2012 年 1 月号、pp.26-38
2 章 水 質 (1) 総説	坂本弘道 (2012) 「水質汚濁に係る環境基準」原案 (昭和 45 年) の設定作業に携わって (その 2)、水道公論、2012 年 2 月号、pp.36-42
2 章 水 質 (1) 総説	坂本弘道 (2012) 「水質汚濁に係る環境基準」原案 (昭和 45 年) の設定作業に携わって (その 3)、水道公論、2012 年 3 月号、pp.46-56
2 章 水 質 (2) 人の健康の保護に関する環境基準 (公共用水域) 及び要監視項目	奥井英夫・今井千郎 (1975) PCB の環境基準・排水基準及び底質の暫定除去基準について、工業用水、201、pp.11-16

章 節	文献名
2 (3)生活環境の保全に関する環境基準(水生生物保全関係以外の項目)及び地域環境水質目標	環境庁水質保全局水質管理課(1975)新訂・水質汚濁防止法の解説、中央法規出版、pp.30-66
2 (3)生活環境の保全に関する環境基準(水生生物保全関係以外の項目)及び地域環境水質目標	早水輝好(1994)海域の富栄養化対策の推進(I)、水利科学、37(6)、pp.31-57
2 (3)生活環境の保全に関する環境基準(水生生物保全関係以外の項目)及び地域環境水質目標	早水輝好(1994)海域の富栄養化対策の推進(II)、水利科学、38(1)、pp.78-99
4 (1)総説 騒音	岩田幸基編(1971)新訂・公害対策基本法の解説、新日本法規出版、pp.163-185
4 (1)総説 騒音	五十嵐寿一(1988)環境基準(騒音)の設定経過 I. 一般騒音および道路交通騒音に係る環境基準、小林理研ニュース、No.19
4 (1)総説 騒音	五十嵐寿一(1988)環境基準(騒音)の設定経過(その2) II. 航空機騒音に係る環境基準、小林理研ニュース、No.20

章 節	文献名
4 (1) 総説 章 騒 音	五十嵐寿一 (1988) 騒音環境基準の設定経過 (その3) 新幹線鉄道騒音の環境基準、小林理研 ニュース、No.22
4 (1) 総説 章 騒 音	騒音法令研究会 (2002) 騒音規制の手引き－騒音規制法逐条解説／関連資料集－、技報堂出版、 pp.181-217
4 (4) 新幹線鉄道騒音に係る環境基準 章 騒 音	木下正明 (1976) 新幹線鉄道騒音の環境基準について、日本音響学会誌、32(3)、pp.178-181